



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月4日

上場会社名 AREホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 5857 URL <https://www.are-holdings.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東浦 知哉
問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 西藤 慈郎 TEL 03-6270-1833
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	197,177	43.8	12,259	106.8	12,415	148.8	8,612	137.0	8,612	136.6	△194	—
2026年3月期第1四半期	137,120	48.6	5,928	63.9	4,989	31.4	3,633	13.6	3,639	13.8	17,347	110.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	100.21	99.76
2026年3月期第1四半期	47.51	43.11

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	637,866	224,920	224,920	35.3
2026年3月期	615,388	230,555	230,555	37.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	60.00	—	65.00	125.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	65.00	—	70.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	330,000	38.5	20,000	30.4	19,500	40.6	14,000	29.0	162.90
通期	680,000	19.3	41,000	10.8	40,000	15.5	29,000	19.0	337.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	86,853,534株	2026年3月期	86,853,534株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	909,016株	2026年3月期	909,016株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	85,944,518株	2026年3月期1Q	76,613,404株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
セグメント情報	10
継続企業の前提に関する注記	10
重要な後発事象	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりでした。

売上収益	197,177百万円（前年同期比60,057百万円増、43.8%増）
営業利益	12,259百万円（前年同期比6,331百万円増、106.8%増）
税引前四半期利益	12,415百万円（前年同期比7,426百万円増、148.8%増）
親会社の所有者に帰属する四半期利益	8,612百万円（前年同期比4,972百万円増、136.6%増）

貴金属リサイクル事業の営業利益は前年同期比で増加しました。電子分野では、金の回収量が前年同期比で増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。宝飾分野では、金の回収量が前年同期比で減少しましたが、採算性向上の取り組みにより、営業利益は前年同期比で増加しました。デンタル分野では、金の回収量が前年同期比で減少しましたが、市場シェアの向上や費用構造の改善により、営業利益は前年同期比で増加しました。触媒分野では、パラジウムの回収量が前年同期比で増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。また、価格プレミアムを付けたリサイクル貴金属の販売量およびリテール向けの貴金属製品の販売量は前年同期比で増加しました。

北米精錬関連事業の営業利益は前年同期比で増加しました。精錬分野では、鉱山からの金銀原材料の入荷量が増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。製品分野では、販売量が前年同期比で増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。トレーディング分野では、裁定機会が前年同期比で減少し、営業利益は前年同期比でわずかに減少しました。倉庫分野の営業利益は前年同期と同水準でした。

これらの結果、貴金属事業セグメントの営業利益は前年同期比で増加しました。また、環境保全事業セグメントの持分法投資損益は前年同期と同水準でした。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は637,866百万円となり、前連結会計年度末に比べ22,477百万円増加いたしました。これは主に、営業債権及びその他の債権が23,384百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は412,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ28,113百万円増加いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務が29,524百万円減少したものの、社債及び借入金70,892百万円増加したことによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は224,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,635百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当による減少5,586百万円によるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は35.3%（前連結会計年度末は37.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益12,415百万円に減価償却費及び償却費852百万円を加え、棚卸資産の減少額14,741百万円、営業債権及びその他の債権の増加額28,634百万円、営業債務及びその他の債務等の増加額84,816百万円、法人所得税の支払額5,500百万円等を加減した結果、57,069百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1,395百万円等により、1,557百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入16,452百万円があった一方、短期借入金の純減少額18,000百万円、長期借入金の返済による支出41,003百万円、配当金の支払額5,570百万円等により、48,156百万円の減少となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して7,364百万円増加し、17,700百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、2026年5月1日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想通りであり、変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	10,336	17,700
営業債権及びその他の債権	315,302	338,687
棚卸資産	122,415	107,687
未収法人所得税	250	211
その他の金融資産	52,379	56,077
その他の流動資産	36,312	37,886
流動資産合計	536,998	558,251
非流動資産		
有形固定資産	41,800	42,254
無形資産	1,678	1,656
持分法で会計処理されている投資	31,486	32,009
繰延税金資産	204	226
退職給付に係る資産	224	308
金融資産	2,866	3,033
その他の非流動資産	129	126
非流動資産合計	78,390	79,615
資産合計	615,388	637,866

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	131,965	102,440
社債及び借入金	98,554	153,175
未払法人所得税	5,619	1,867
その他の金融負債	31,041	29,693
引当金	1,934	1,142
その他の流動負債	7,761	2,653
流動負債合計	276,876	290,973
非流動負債		
社債及び借入金	84,648	100,919
繰延税金負債	22,806	20,566
退職給付に係る負債	156	152
その他の金融負債	289	253
その他の非流動負債	55	81
非流動負債合計	107,956	121,973
負債合計	384,833	412,946
資本		
資本金	20,233	20,233
資本剰余金	26,760	26,906
自己株式	△1,657	△1,657
利益剰余金	138,497	141,586
その他の資本の構成要素	46,721	37,850
親会社の所有者に帰属する持分合計	230,555	224,920
資本合計	230,555	224,920
負債及び資本合計	615,388	637,866

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	137,120	197,177
売上原価	△129,500	△182,766
売上総利益	7,620	14,410
販売費及び一般管理費	△2,082	△2,675
その他の営業収益	16	23
その他の営業費用	△11	△24
持分法による投資損益 (△は損失)	385	524
営業利益	5,928	12,259
金融収益	333	616
金融費用	△1,273	△460
税引前四半期利益	4,989	12,415
法人所得税費用	△1,355	△3,803
四半期利益	3,633	8,612
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,639	8,612
非支配持分	△5	—
四半期利益	3,633	8,612
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	47.51	100.21
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	43.11	99.76

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	3,633	8,612
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△1	63
持分法によるその他の包括利益	△18	△1
純損益に振り替えられることのない項目合計	△19	62
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	13,324	△9,012
在外営業活動体の換算差額	408	143
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	13,733	△8,869
税引後その他の包括利益	13,713	△8,806
四半期包括利益	17,347	△194
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	17,355	△194
非支配持分	△8	—
四半期包括利益	17,347	△194

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	7,790	12,080	△6,066	121,679	474	△9,670
四半期利益	—	—	—	3,639	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	411	13,324
四半期包括利益合計	—	—	—	3,639	411	13,324
配当金	—	—	—	△3,064	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△1	—	—
株式に基づく報酬取引	—	40	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	40	—	△3,065	—	—
2025年6月30日時点の残高	7,790	12,120	△6,066	122,253	885	3,654

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	13	—	△9,182	126,301	47	126,349
四半期利益	—	—	—	3,639	△5	3,633
その他の包括利益	△18	△1	13,715	13,715	△2	13,713
四半期包括利益合計	△18	△1	13,715	17,355	△8	17,347
配当金	—	—	—	△3,064	—	△3,064
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	1	1	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	40	—	40
所有者との取引額合計	—	1	1	△3,024	—	△3,024
2025年6月30日時点の残高	△5	—	4,534	140,633	39	140,672

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年 4 月 1 日時点の残高	20,233	26,760	△1,657	138,497	6,728	39,960
四半期利益	—	—	—	8,612	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	143	△9,012
四半期包括利益合計	—	—	—	8,612	143	△9,012
配当金	—	—	—	△5,586	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	63	—	—
株式に基づく報酬取引	—	145	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	145	—	△5,522	—	—
2026年 6 月 30 日時点の残高	20,233	26,906	△1,657	141,586	6,871	30,947

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素			資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計	
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年 4 月 1 日時点の残高	32	—	46,721	230,555
四半期利益	—	—	—	8,612
その他の包括利益	△1	63	△8,806	△8,806
四半期包括利益合計	△1	63	△8,806	△194
配当金	—	—	—	△5,586
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△63	△63	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	145
所有者との取引額合計	—	△63	△63	△5,440
2026年 6 月 30 日時点の残高	30	—	37,850	224,920

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,989	12,415
減価償却費及び償却費	650	852
金融収益及び金融費用	△1,426	818
持分法による投資損益 (△は益)	△385	△524
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,954	14,741
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△3,395	△28,634
営業債務及びその他の債務等の増減額 (△は減少)	△4,566	84,816
その他	10,256	△21,527
小計	2,167	62,959
利息及び配当金の受取額	27	37
利息の支払額	△85	△426
法人所得税の支払額	△1,600	△5,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	508	57,069
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	103	—
有形固定資産の取得による支出	△3,115	△1,395
有形固定資産の売却による収入	2	148
無形資産の取得による支出	△222	△136
貸付金の回収による収入	2,695	—
その他	△106	△174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△642	△1,557
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	615	△18,000
長期借入れによる収入	7,133	16,452
長期借入金の返済による支出	△3,853	△41,003
配当金の支払額	△3,045	△5,570
その他	△37	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	813	△48,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,077	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△398	7,364
現金及び現金同等物の期首残高	17,555	10,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,157	17,700

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は純粋持株会社としてグループ全体の戦略機能を担い、各事業会社は貴金属・希少金属等のリサイクル及び精錬・加工事業、産業廃棄物処理その他の環境保全事業に従事しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「貴金属事業」及び「環境保全事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、事業セグメントの集約は行っておりません。

「貴金属事業」は、貴金属含有スクラップ等から、金・銀・パラジウム・プラチナ・ロジウム等の貴金属・希少金属をリサイクルし販売する事業及び金・銀を中心とした貴金属の精錬・加工事業を主たる業務としております。「環境保全事業」は、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を主たる業務としております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	137,093	—	137,093	27	137,120	—	137,120
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	137,093	—	137,093	27	137,120	—	137,120
セグメント利益（営業利益）	5,610	382	5,992	△64	5,928	—	5,928
金融収益							333
金融費用							△1,273
税引前四半期利益							4,989

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	197,140	—	197,140	37	197,177	—	197,177
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	197,140	—	197,140	37	197,177	—	197,177
セグメント利益（営業利益）	11,788	521	12,309	△50	12,259	—	12,259
金融収益							616
金融費用							△460
税引前四半期利益							12,415

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。